平成27年5月9日

開議 13時40分

〇議長 磯永優二君

皆さん、こんにちは。ただいまの出席議員は、14名であります。

それでは、これより元ハワイ州知事ジョージ・アリヨシ様御一行を迎え、歓迎議会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

日程第1 会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今臨時会の会期は、議会運営委員会で協議のとおり、本日1日限りとしたいと思います。 これに、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、会期は1日間と決定いたしました。

続きまして、日程第2 会議録署名議員の指名をおこないます。

会議録署名議員は、会議規則第80条の規定により、議長において、7番 岡本清靖議員、 8番 榎本義憲議員を指名いたします。

それでは、日程第3 元ハワイ州知事ジョージ・アリヨシ氏挨拶についてを議題といた します。

議事に入る前に、皆さんに報告いたします。

明日の豊前市制施行60周年記念式典におきまして、ハワイと豊前市の友好関係に大きく貢献されました同氏の功績に対し、特別名誉市民の称号を贈呈する運びとなりました。

本日は、それに先立ち、一言御挨拶をいただきたいと思いまして、御本人に、この本会 議場に来ていただいております。

それでは、ここで、ジョージ・アリヨシ元ハワイ州知事御夫妻様、そして長男リョーゾー様、小林様に入場していただきます。

皆さん、拍手をもってお迎えください。

御起立をお願いいたします。

(議場内、起立、拍手あり)

(アリヨシ元ハワイ州知事入場)

それでは、皆さん、御着席ください。

きょうは、どうもありがとうございます。

それでは、ここで、豊前市議会を代表して、檀上にて、御紹介と歓迎の御挨拶を一言申し上げます。

(議長、檀上へ)

本日は、遠路はるばる当豊前市にお越しいただき、誠にありがとうございます。

また、ことしの2月のハワイ訪問の際には、多大な御接待をいただきまして、誠にありが とうございました。お礼を申し上げます。

さて、ジョージ・アリヨシ様は、1926年ハワイのホノルル生まれで、父親の有吉良蔵さんは、豊前市三毛門沓川出身であります。大学卒業後は弁護士になられ、1954年に初めてハワイ州下院議員に当選し、以後、連邦上院議員、ハワイ州副知事、知事代理を経て、1974年からハワイ州知事を3期12年務められました。退任後も複数の会社や団体で大活躍しておられます。

1985年春には、勲一等瑞宝大綬章を受章され、1986年には墓参りに、我が豊前市にお見えになられました。

また、このたび、豊前市制施行60周年を記念いたしまして、ハワイと日本、ハワイと 豊前市の友好関係に大きく貢献されました同氏の功績に対しまして、豊前市特別名誉市民 の称号を贈呈する運びとなりました。

結びに、ジョージ・アリヨシ様と御家族様の、これからの御健勝と御多幸を心から御祈 念申し上げますと共に、ハワイと豊前市が未来永劫交流が続きますことを御祈念申し上げ まして、歓迎の御挨拶といたします。

本日は、どうもありがとうございます。

(拍手あり)

それでは、ジョージ・アリヨシ様から、御挨拶を賜りたいと存じます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

〇元ハワイ州知事 ジョージ・アリヨシ君

皆様、アロハ。

(議場内「アロハ」の声あり)

私は、今朝、豊前市のほうに、また来られて、とてもとても温かい歓迎を、またいただいて、とても喜んでいる次第でございます。豊前市に来られてから、もう暫く時間が経っていますが、こちらにまた来て、豊前市の自然を守っていることを、私は見て、とても良いことだと思って、喜びました。

日本の総理、安倍総理がアメリカに行って、一週間前くらい、アメリカの大統領と会って、とても良い話をされて、お互いの話が進まれたことを、私はとても感謝しております。

私が知事になったとき、ちょうどその頃、アメリカの大使マンスフィールドが、日本に来た折、彼が私にいつも話していて、しっかりやってください、アメリカと日本が一緒に仲良くやっていくのがとても大事だから。二つの国とも民主主義の国。一生懸命、強くなることを思って、戦後、立派に日本が立ちあがってきたことは、とても良いことです。

そして、あるとき、敵であった二つの国が一緒になって仲良くやっていくのは、とても 大事なこと。そのとき、マンスフィールドが私に何回も言ったことがありますのが、二つ の国の関係で、一番大事な、世界で一番大事な二つの国の関係は、アメリカと日本です、 と私に言った。私も、これはとても大事なことだと思っています。

日系人であるから、日本のほうが良くなってくることは、私はとても大事だと思います。 アメリカ人となって、アメリカも一緒に仲良くやることは、とても良いことだと思っております。でも、この二つの国だけじゃなくて、アメリカと日本が手をつないでよくやれば、他の国、国際の他の国と一緒に仲良くやれば、周りの国も良くなってくれると、マンスフィールドはいつも私に話しております。

そういうことで、私は、できるだけ日米のことが良くなるように、知事のとき、私はそう考えてやって、その後もずっと私は続けて、仲良くやっていかれることが、私はとても大事だと思っております。

そのうちで、1つか2つ、とても大事なことは、私が進駐軍におって、日本に、戦後、一年後に来たときに、私は初めて会った日本人の方は、7つになる靴を磨いていた方です。 私は心配して、あんなに若い人が、こんなことをやっているのは、どうしてだとお話ししたら、彼は私に、うちの国、日本が困っているから、家庭も困っているから、私は少しでもできることをやって、手伝ってあげたい、ということを私に話しました。私は、びっくりしました。7つの人が、まだ本当に子ども、そういうことを私に言って、責任を持ってやるべきことをやらなきゃいけない、ということを私に伝えたんですね。

そのとき、私は、日本は戦争で負けて駄目になっている国ですが、必ず、必ず早く、また立派に立ち上げって来るぞ、と私は思いました。

思ったとおり、あの7つの子の努力、日本人の努力で、僅かの時間で、日本が良い、強い国になってきました。

私は、そのことを考えていれば、一番心配しているのは、その7つの子の気持ち、そのときの御祖父ちゃん、御祖母ちゃんの気持ち、一生懸命国のためにやっていくような気持ちになられている。現在、そういう気持ちを、日本人のうちに、少し忘れてきたんではないか、と私は思っております。

それは、とても私は大事だから、その気持ちを忘れないで、御祖父ちゃん、御祖母ちゃんが一生懸命やったことを忘れないで、日本の将来をよく見て、いろいろなことをやって、将来を描くように、良くなるのに、とても大事だと思います。

同じことをやるだけじゃなくて、初めて来たときと変わっている。豊前市は自然を守ってきている。山もとても青々して、とても綺麗な所。自然が残っている。それも残していて、そのうちで、いろいろな新しいことをやって、経済も良くなるようにいかれることは、とても良いことだと、私は感謝しています。

きょう、私が駆けつけて来たのは、こういう話しをするために来たんじゃなくて、ただ、 お父さんが生まれて学校に行って、こちらのお蔭様でいろんなことができたことで、私は 感謝してきました。でも、そのうちに、きょう来て、いろんなことを見ていたら、豊前市 も良い所ですが、皆さんも一緒にやって、もっともっと良い所になっていただくことを、 私はお願いする次第でございます。

私、あなたたち、皆見て、顔に出ております。豊前市のとても好きなところ、愛しているところ、もっともっと良くする気持ちが皆様たちの顔に出ております。それを見て、私は本当に喜んでいます。

この60周年のお祝いに私たちを招かれて、私はとても喜んでいる次第でございます。 だから、こちらから本当に温かい受け取りをしてくれたことがあって、大勢の人が出てく ださって、学生が土曜日の休みの日に、大勢の学生が、小学生が出てくれて、私はとても 感謝しております。

ハワイでは、アロハという言葉がありますが、私たちにとっては、アロハは言葉じゃなくて、アロハは人間の人の気持ち。人に会って、人に対し温かい感じがして、親切な感じがして、嬉しい喜んだ感じがして、初めて、私たちは、ハワイでアロハという言葉を使います。

そういうことで、私たち、ハワイの人のアロハを皆様にお伝えします。

頑張って、豊前市、日本、もっともっと良い国になられるように、お願いいたします。 私たちを招待いただき、来られて、本当に喜んでいるところです。ありがとうございます。 皆様、アロハ。

(議場内「アロハ」の声、拍手あり)

〇議長 磯永優二君

ジョージ・アリヨシ様、本当にありがとうございました。

今一度、大きな拍手をお願いいたします。

(拍手あり)

どうもありがとうございました。感謝申し上げます。

(ジョージ・アリヨシ氏「ありがとう」の声あり)

ここで、式次第にはありませんでしたが、奥様のジーンさんです。拍手をどうぞ。

(拍手あり)

〇元ハワイ州知事 ジョージ・アリヨシ君

豊前市の60周年のお祝いとのことですが、私はジーンと結婚して、今年60周年になります。

(議場内、笑いあり)

〇議長 磯永優二君

息子さんのリョーゾー・アリヨシさんです。どうぞ、拍手を。

(拍手あり)

お隣が、リョーゾー様の奥様の弟さんの小林伸さんです。ようこそ。

(拍手あり)

本当に、ようこそおいでくださいました。ありがとうございます。私も生誕60周年で ございます。

(議場内、笑いあり)

それでは、ここで、続きまして、本豊前市の後藤市長より、一言御挨拶をお願いいたします。

〇市長 後藤元秀君

皆さん、こんにちは。きょうは、豊前市議会、土曜日に開いていただきました。本当に 磯永議長、ありがとうございました。

ジョージ・アリヨシ、ジーン・アリヨシ御夫妻をお迎えして、この記念すべき市制施行 60周年という、記念の議会ができました。誠におめでとうございます。

ようこそ、ハワイから豊前市にお越しいただきました。そして、きょうはお疲れのところ、お墓参り、そして三毛門小学校、そして港まで見ていただきました。そして、ここでは、アリヨシ知事に、豊前市は自然を大切に、人情厚い、温かい所だと、アロハという気持ちの通じる所だと言っていただきました。日本とアメリカ、そしてハワイと豊前市、一人ひとり、市民が仲良くなれるように、私たちも頑張っていきたいと思います。

そして、なによりも市制施行60周年にあわせたように、御成婚60周年、本当におめでとうございます。

(拍手あり)

ハワイ州の知事になられただけでも素晴らしいのに、こんな綺麗な奥様をお嫁さんにもらわれました。本当におめでとうございます。お二人の御健康と、ますます仲の良いお二人でありますように、お祈りしたいと思います。

きょうは、傍聴席の皆様には、本当にありがとうございました。私からもお礼申し上げます。こんな素晴らしい議会、私たちも議会の力を、皆さんの力を借りながら、豊前市の、これからの50年、100年のために、しっかりと頑張ってまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

お二人のこの日本での旅、これから東京に行かれて、天皇皇后両陛下と御会食をなさるということでございます。本当にお疲れだと思いますが、我々にとっても大きな誇りでございます。お二人の末永い御健康、御多幸を祈念申し上げて、お祝いの御挨拶にさせていただきまして、私の御挨拶とさせていただきます。

本当に、きょうは、ありがとうございました。

(拍手あり)

〇議長 磯永優二君

短い時間でございましたが、本当に遠路はるばる、この豊前市、また、この議場に来ていただきまして、感謝申し上げます。心より、議会を代表して、お礼を申し上げます。 以上をもちまして、歓迎議会を閉会いたします。

なお、記念撮影をいたしますので、議長席の前に、議員さんは、お集まりください。 どうも、お疲れでございました。

(拍手あり)

閉会 14時01分